

千葉県営水道事業中期経営計画の体系

本計画では、基本理念「いつでも、安全でおいしい水を安定して供給し、お客様が安心し、信頼を寄せる水道」の実現に向けて、直面している経営課題に対処するため、期間内に目指す経営上の3つの基本目標を設定するとともに、その達成に必要な事業を7つの主要施策と22の主な取組として体系化した。

また、計画全体を支える存在として、人材育成や財務改善等の内部管理の7つの主な取組を分離し、「運営基盤の強化」のための取組と位置付けた。

主な取組にはアウトプット指標として達成指標を、主要施策にはアウトカム指標として成果指標を設定し、それぞれについて各年度及び5年間の目標を掲げ、計画的に事業を推進する。

基本目標	主要施策	主な取組	主な取組		
1 「強靱」な水道の構築	(1) 安定給水の確保	①水源の安定化	運営基盤の強化（人材・業務能力・経営）	①実践的な技術研修の実施	
		②浄・給水場施設の更新・整備			
		③浄・給水場設備の更新・整備			
		④管路の更新・整備			
	(2) 耐震化の推進	①浄・給水場施設の耐震化の推進			②職員の育成と能力開発
		②管路の耐震化の推進			
		③緊急時に備えた体制の充実			
	(3) 危機管理体制の充実	②給水区域内11市等関係団体との連携強化	③計画的な人材確保		
		③浄水施設の危機管理対策の強化			
④「お客様の声」を活かした事業運営（広報・広聴の充実）					
2 「安全」な水の供給	(4) 安全な水づくり	①水源の監視・保全	④民間活力の活用による事業の推進		
		②高度浄水処理の拡充			
		③水質管理レベルの維持・向上			
	(5) おいしい水の供給	①おいしい水づくりの技術的な取組		⑤情報化の推進	
		②安全でおいしい水キャンペーン			
		③お客様とのコミュニケーション			
	3 お客様からの「信頼」の確保	(6) お客様サービスの推進		②接客マナーの向上	⑥品質確保に留意したコスト削減
			③新たな水道料金システムの開発と上下水道料金徴収一元化の実施		
			④国際貢献及び他事業体への支援		
(7) 大規模事業体の責務と社会貢献		①省エネルギー化の推進及び再生可能エネルギーの活用	⑦健全経営の確保		
		②資源リサイクルの推進			
		③県内水道の統合・広域化に向けた検討			
		④国際貢献及び他事業体への支援			

